

SICE[®]

A7

目的／ゴール

センシング・計測情報処理, MEMS, 通信などの各種技術の調査研究をおこない, センサネットワークのための要素技術として体系付けます

To survey the technologies of sensing, data processing, MEMS, and networking

背景／問題設定

デバイス・通信・情報処理の各技術向上にともない, センサネットワークは多くのモダリティによる, 広域・高密度な計測を実現しつつあります. 現実世界と情報世界の整合性を確保するための要素技術について考えます.

Networked sensing systems enable us to obtain the consistent information of this planet

戦略／方法／注目技術領域

MEMS技術などによる計測デバイスの小型化・低消費電力化・高機能化, 無線技術などによる通信の高速・高信頼化, 計測情報処理技術によるシステムの知能化や信頼度評価など, 各種分野間をまたがる技術交流を積極的に推し進め統合していきます.

Cross-fertilization of technologies of device, data processing, and networking.

活動計画／予定成果

- 国際会議INSS (International Conference on Networked Sensing Systems) の企画・運営・開催

第1回～4回会議 (2004～2007年) 開催地: Tokyo, San Diego, Chicago, Braunschweig (独)

第5回会議 (2008年6/16-19) 開催地: 金沢 (予定)

- SICE Annual Conference OSの企画
- センサエキスポジャパン (2004～2007) でのセミナー企画
- センシングフォーラム (2004～2007) でのOSの企画
- 部会研究会など

We host the International Conference on Networked Sensing Systems (INSS).

部会主査: 金沢工業大学 岩岡 秀人

(iwaoka@neptune.kanazawa-it.ac.jp)

メンバー: 戸辺義人, 本多敏, 本谷秀堅, 甘利康文, 安藤繁, 石田毅, 倉田成人, 坂巻照夫, 佐々木宏, 佐藤祐一, 下山勲, 竹田太四郎, 田村陽介, 鄭立, 戸原正博, 虎尾彰, 内藤誠一, 馬場充, 坂東吉人, 松本佳宣, 三田彰, 南正輝, ...

現実世界の神経系

Networked Sensing Systems

ーセンス 2.0ー

Sens 2.0

計測部門

ネットワークセンシング
システム部会

